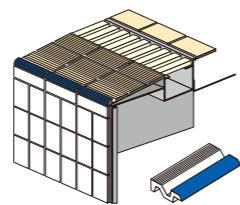




江ノ島アイランドスパ



オーバーフロー

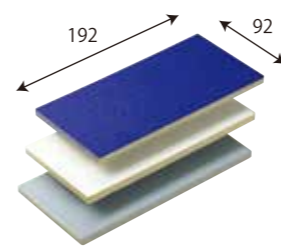
競技者にとって水面に立つ波と壁から跳ね返ってくる波が一番の抵抗になってしまいます。オーバーフローをなぎさ型にする事により消波効果が生まれます。また、プール水をデッキ面より越流させる事で表層汚れを効率よく除去できます。



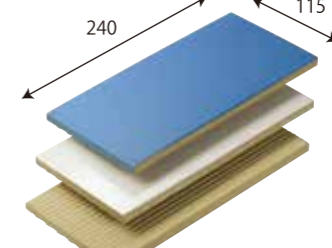
コースロープ

コースロープは競技のレーンを分けるだけでなく、発生した波を吸収するため、他のスイマーの波に影響されにくくする効果があります。またスイマーへの残りの距離をしめす情報提供にもなります。

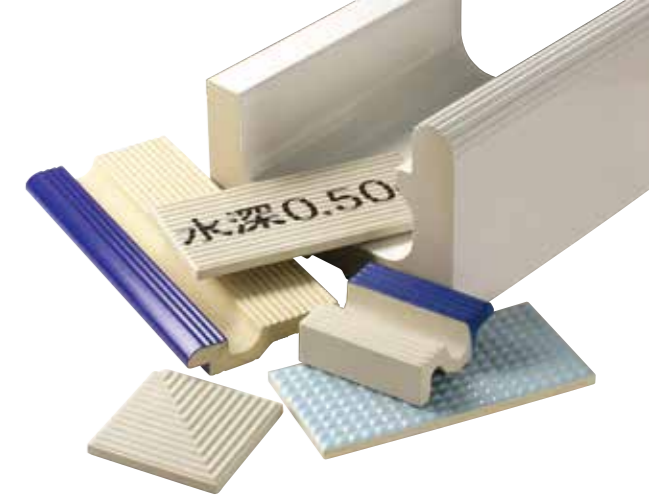
プール専用タイル



100x200 角モジュール
国内で一般的なホテルやスポーツクラブプールなどで使用されるサイズ



125x250 角モジュール
オリンピックプールなど国際的な競技大会で使用されるサイズ

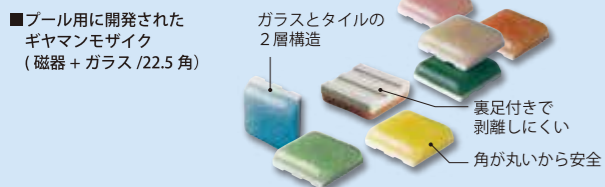


水との融合で美しく映える水の景

競技用プールタイルには形状の精度が求められます。役物には機能と安全性を。そして何より競技者が泳ぎやすい事を第一に考えなければなりません。一方で、アクアアミューズメントを重視したプールではデザイン性が重要になります。プール槽内のデザインアート、グラデーションやパターン貼りなど曲線を含む変化に富んだデザインに対応するにはまさにモザイクタイルが最適です。

プール槽・浴槽内に使用するタイル

プール槽や浴槽等に使用されるタイルは水でふやけた肌が直接触れても切ったりしない様に様々な役物のタイルが必要とされます。また水の表情をきれいにさせることもタイルの魅力です。モザイクタイルを使用すれば、細やかなアート表現や異形状の槽内にも対応することが可能です。



色数の豊富なギヤマンモザイクによる特注アート



ギヤマンモザイク 2色 MIX



スキームΦ19

公認プールの寸法精度



公認プールの寸法は競泳においてタイムに直接影響してきます。全長が50mのプールでは誤差は+10mm以内と決められています。各レーンごとに競技者に有利、不利がないように、寸法平均値を出して各平均値に大きなバラツキがないようにします。プールタイルの規則正しい形状は、泳いでいる選手が自分のスピードを確認しやすいとされています。タイル施工においては1枚ごとに寸法を確認しながら正確に貼っていきます。

	水深	プール幅	コース数	スタート台の高さ
50m プール	(国内基準) 1.35m 以上 (国際基準) 2.00m 以上	17.9m 以上 25.0m 以上	7コース以上 10コース以上	水面上 50~75 cm 水面上 50~75 cm
25m プール	(国内基準) 1.00m 以上 (国際基準) 2.00m 以上	10.4m 以上 25.0m 以上	5コース以上 10コース以上	水面上 50~75 cm 水面上 50~75 cm



コナミスポーツクラブ 本店西宮



プールタイル Pool Tile

オリンピック第1回大会から存在し、外されることなく現在まで行われ続けてきた競泳。その舞台となるプールにはタイルが使用されてきました。



2016年 リオオリンピック
マリアレンク水泳センター
飛び込みプールが緑色に変色する
ハブニングが発生。



2012年 ロンドンオリンピック
アクアティックスセンター
設計/ザハ・ハニド
使用されたタイルは85万枚以上



2008年 北京オリンピック
北京国家水泳センター
水泡で覆われたような個性的な外観
ウォーターキューブの愛称を持つ。



1964年東京オリンピック
国際代々木競技場第一体育館
設計 丹下健三氏

- 1896年 ギリシャ(アテネ)
- 1964年 日本(東京)
- 2000年 オーストラリア(シドニー)
- 2004年 ギリシャ(アテネ)
- 2008年 中国(北京)
- 2012年 イギリス(ロンドン)
- 2016年 ブラジル(リオデジャネイロ)
- 2020年 日本(東京)

1920年代からドイツ国内においてプールにタイルが使用されるようになり、それに伴って水廻り用に多様な役物も考案されました。本場ドイツではプールタイルは100年持つと言われ、一世紀前のプールが現役として運用されている例も珍しくありません。

日本では1980年頃、主に当時の西ドイツからプールタイルを輸入したのが始まりで、その後はオリンピックプールに採用された125x250サイズが主流となりました。1990年代以降、コスト的な問題や、デザイン性への対応力を重視する傾向から、国内産の100X200サイズやモザイクタイルをはじめ、様々なテクスチャーを持ったタイルなども目的に合わせて使用される様になりました。